

戦後

Legendary Houses in Postwar Japan

「戦後日本住宅伝説—挑発する家・内省する家」展は人間の生活の基本である「衣・食・住」のうちの「住」に焦点をあてた展示会です。国家的なプロジェクトを手がけてきた丹下健三の「住居」(1953)からはじまり、伊東豊雄の「中野本町の家」(1976)、部屋を移動するとき傘をさすという安藤忠雄の「住吉の長屋」(1976)まで、今や伝説ともなった16の70年代までの

挑発する家・内省する家

作品を建築家のコンセプトとともに探ろうとするものです。伝統の探求のなかにそのヒントを得たもの、都市とのかかわりに思いをめぐらしながら、その解法を見事に表現したものなど、建築家は建築を取り巻くさまざまな問題に取り組みながら表現を追究していきます。貧寒としたスペースに似たような住宅が生まれる中で「住宅は芸術である」と宣言した篠原一男は住宅建築の重要性を提唱し、注目されます。万博後、70年代の建築家の眼は強く内部に注がれ、平面を分節していく従来のようなやりかたに異を唱えるなど、新しい表現を追究していきます。必ずしも恵まれた状況にあるとは言えない日本の「住」。私的なヒューマンな空間である住宅に熱い視線が注がれた70年代までの建築家の表現は、あらためて住空間というものについて考えさせ、新しい視点を見出す機会を提供してくれるはずです。

- 1953 住居 ■ 丹下健三 ①
- 1953 コアのあるH氏の住まい ■ 増沢洵 ②
- 1954 私の家 ■ 清家清 ③
- 1957 新宿ホワイトハウス ■ 磯崎新 ④
- 1958 スカイハウス ■ 菊竹清訓 ⑤
- 1966 塔の家 ■ 東孝光 ⑥
- 1966 白の家 ■ 篠原一男 ⑦
- 1970 水無瀬の町家 ■ 坂本一成 ⑧
- 1970 虚白庵 ■ 白井晟一 ⑨
- 1971/78 松川ボックス ■ 宮脇檀 ⑩
- 1972 反住器 ■ 毛綱毅曠 ⑪
- 1972 中銀カプセルタワービル ■ 黒川紀章 ⑫
- 1974 原邸 ■ 原広司 ⑬
- 1975 幻庵 ■ 石山修武 ⑭
- 1976 中野本町の家 ■ 伊東豊雄 ⑮
- 1976 住吉の長屋 ■ 安藤忠雄 ⑯

日本

伝説

<http://momas.jp/>

PROSPECTIVE
INTERSECTION

2014.7.5 Sat - 8.31 Sun

住宅



埼玉県立近代美術館

【交通案内】●JRをご利用の場合：JR京浜東北線北浦和駅西口より徒歩3分(北浦和公園内)。東京方面からは大宮行きをご利用ください。●当館に専用駐車場はありません。提携駐車場「三井のリパーク埼玉県立近代美術館東」では駐車料金の割引があります(企画展観覧で300円引き、MOMASコレクション観覧で100円引き)。市営駐車場(有料)などもご利用ください。●団体バスは事前にご相談ください。●お体の不自由な方のご来館には業務用駐車場を提供いたします。ただし台数に限りがありますので予めご了承ください。

〒330-0061
埼玉県さいたま市浦和区常盤9-30-1
Tel. 048-824-0111

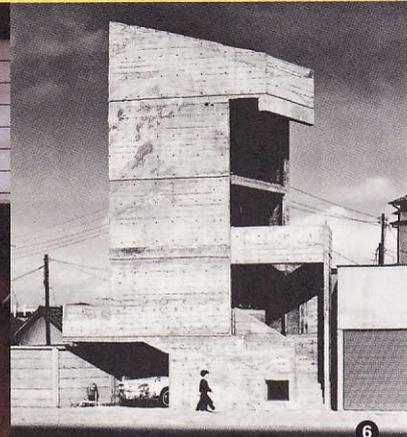
The Museum of Modern Art, Saitama



①



⑤



⑥

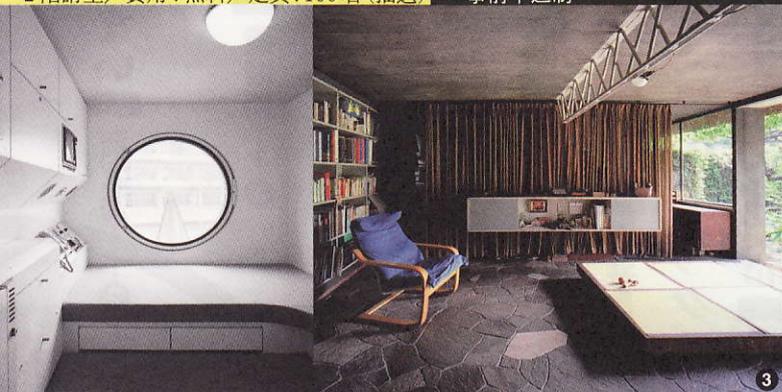
【対談A】五十嵐太郎 (本展監修者、東北大学教授) × 建畠哲 (埼玉県立近代美術館長)
7月21日 (月・祝日) 13:30 ~ 15:30 ◎内容: 本展の企画に携わった二人が、戦後の日本の住宅について対談します。

2階講堂 / 費用: 無料 / 定員: 100名 (抽選) → 事前申込制

【対談B】原 広司 (本展出品者) × 西沢立衛 (建築家)
8月17日 (日) 13:30 ~ 15:30 ◎内容: 本展の出品者と現在活躍中の建築家が世代をこえて建築について語り合います。

2階講堂 / 費用: 無料 / 定員: 100名 (抽選) → 事前申込制

【建築ツアー】
7月16日 (水) 10:30 ~ 15:00 ◎見学建築: 《新宿ホワイトハウス》(磯崎新)、《塔の家》(東孝光) ◎講師: 磯達雄 (建築ジャーナリスト) ◎内容: 本展で紹介する二つの住宅を、講師の解説を聞きながら見学します。費用: 1500円 (交通費・食事は各自負担) / 定員: 20名 (抽選) → 事前申込制



⑫



⑩

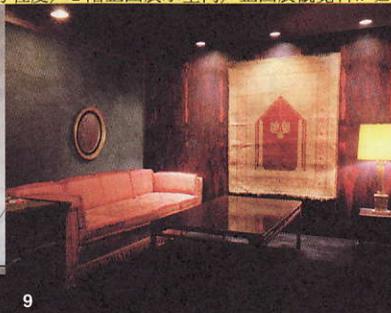


⑧

【担当学芸員によるギャラリー・トーク】
7月26日 (土)、8月16日 (土) / 各日とも 15:00 から 30分程度 / 2階企画展示室内 / 企画展観覧料が必要です。



④



⑨



⑦

◇ミュージアム・コンサート「美術館が街になる！」
8月31日 (日) 14:30 ~、16:00 ~ の2回 (演奏時間は約30分) / 場所: エントランスホールほか / 費用: 無料 ◎出演: 江川良子 (サクソ)、上運天淳市 (サクソ)、今込治 (トロンボーン)、木村仁哉 (チューバ)、相川瞳 (パーカッション)、小林武文 (パーカッション) ◎内容: 美術館周辺や館内を移動しながら、変拍子を含んだ賑やかなオリジナルナンバーを中心に昭和歌謡風の曲などを演奏。

◆事前申込の応募方法
往復はがき (各イベントにつき一人一枚) に返信の宛先を記入し、郵便番号、住所、氏名 (ふりがな)、年齢、電話番号及び希望イベント名 (建築ツアー、対談A、対談Bのいずれか) を明記の上、当館企画展担当までお送りください。応募者多数の場合は抽選。申込期限: 【建築ツアー】と【対談A】は6月25日 (水) まで、【対談B】は7月28日 (月) まで。いずれも必着。



⑬



⑮



⑬

◇MOMAS コレクション [II] (常設展示室・1階) MOMASは埼玉県立近代美術館 (The Museum of Modern Art, Saitama) の略称です。
6月14日 (土) ~ 8月31日 (日) 「画家のまなざし—モーリス・ドニと見るフランス近代絵画」「読むように見ること—荒川修作の絵画」「リサーチ・プログラム: 小村雪岱をめぐって」
*毎日、14:00 から常設展示室で、美術館サポーター (ガイド・ボランティア) が作品をご案内します。(ただし、6月14日 (土) と15日 (日) を除く。)